

「香美町高齢者福祉計画・香美町介護保険事業計画（案）」に関する パブリックコメントの実施結果

「香美町高齢者福祉計画・香美町介護保険事業計画（案）」に関するパブリックコメント（意見募集）を実施したところ、次のとおり意見を頂きましたので、意見の概要とそれに対する町の考え方を公表いたします。

【意見募集結果】

実施時期	令和6年1月10日～令和6年1月29日
意見提出状況	提出者 1人 意見数 2件
意見提出方法	メール 1人

【意見の概要及び町の考え方】

1 第1章～第4章について	[案：1～93ページ]
＜意見の概要＞ 前計画に比べ数値資料が省かれている点は読みやすくなっていますが、フォントを9期の大きさに揃えて頂ければと思います。 第1章から第3章については表題の通り現状や将来予測を含め考えが整理されて分かり易い表現になっていると思います。	
＜意見に対する町の考え方＞ 前計画を見直し、第2章 高齢者を取り巻く現状と課題、第4章 施策の展開を中心に、本町の基礎数値資料、基本理念の実現につながる各施策の目標値の検討を行ってまいりました。また、策定委員会内の意見等をふまえて、本町の現状と課題をもとにした計画の見直しの方向性を「第2章―5 p10）」に示しています。 文章のフォントにつきましては、ページレイアウトの都合上、原案の大きさとさせて頂いております。	
2 第4章 基本目標1～4について	[案：16～38ページ]
＜意見の概要＞ 地域包括ケアシステム、認知症施策、介護予防、一体化事業などでは地域作りや住民啓発が必要であり長期的な取り組みが欠かせません。香美町では近隣他市町と大きく異なる資源・強みもあります。町職員として歯科衛生士が配置されており、美方郡歯科医師会も早い時期よりオーラルフレイル予防にも力を入れ活動をしております。兵庫県の誤嚥性予防事業においても町と美方郡歯科医師会の協力体制に県庁の歯科医師や歯科衛生士も香美町に一目置いておりました。 神戸大学医学部循環器内科の小林先生もオーラルフレイルはフレイル予防の最上流	

に位置し生活習慣病の予防にも重要と講演で述べておられました。現在、元気体操サークルなど通い場に衛生士が巡回しており近隣他市町に先行した活動を展開しております。これらがもっと効果を上げるためにも行政と歯科医師会の連携をもっと密にしてきめ細かい活動に繋がればと希望します。

《意見に対する町の考え方》

ご意見のとおり、基本理念「みんなで支えあい自分らしく安心して暮らせるまちづくり」を実現するための「地域包括ケアシステムの推進」「介護予防施策」、「認知症施策」等各施策について、住民のみなさまとの協働が必須であり、元気な高齢者を中心とした地域の高齢者が地域社会の担い手として活躍できる仕組みづくりに町として取り組んでいくことが重要だと考えております。

「介護予防施策」につきましては、「第4章 施策の展開—基本目標2」に記載のとおり、オーラルフレイルを含むフレイル予防について、今後も継続して事業実施していきます。